経済センサス - 活動調査

【18】事業所調査票（卸売業、小売業）

卸売・小売

10 年間商品販売額等

- **平成　年１月から12月までの１年間**（この期間で記入できない場合は、平成　年を最も多く含む決算期間）の商品販売額、卸売販売額に占める本支店間移動の割合及び商品販売に関するその他の収入額（商品売買に関する仲立手数料収入、販売商品に関する修理料収入）について記入してください。
- 金額は万円未満を四捨五入、割合は小数点以下を四捨五入し、記入してください。

(1)年間商品販売額が多い部門

卸売又は小売のうち、年間商品販売額の多い部門の番号を○で囲んでください。記入にあたっては、同封の『分類表』【18】-1ページを参照してください。

① 卸売部門　② 小売部門

- 上記で選択した部門（卸売又は小売）の内訳について、**同封の『分類表』の中から、年間商品販売額が多い順に選び**、第１位から第10位までの欄にその分類番号、商品名、販売金額を記入してください。
- **卸売部門**を選択した場合は、『分類表』【18】-2～【18】-9ページを参照してください。
- **小売部門**を選択した場合は、『分類表』【18】-10～【18】-16ページを参照してください。
- 金額で記入できない場合は、**年間商品販売額が多い部門**（卸売の年間商品販売額（代理・仲立手数料を除く）又は小売の年間商品販売額）に占める割合を記入してください。

順位	分類番号	分類表の商品名	販売金額（年間） 兆 千億 百億 十億 億 千万 百万 十万 万 円	又は割合（%）
第１位			0,000	金額で記入できない場合は、右欄に割合を記入してください。
第２位			0,000	
第３位			0,000	
第４位			0,000	
第５位			0,000	
第６位			0,000	
第７位			0,000	
第８位			0,000	
第９位			0,000	
第10位			0,000	

(2)卸売販売額に占める本支店間移動の割合

卸売の年間商品販売額（代理・仲立手数料を除く）に占める本支店間移動の割合を記入してください。（小数点以下四捨五入）

　　%　（本支店間移動とは、企業内の本支店間、支店相互間で帳簿上商品の振り替えを行った場合をいいます。）

(3)商品販売に関するその他の収入額

それぞれ該当する番号を○で囲み、「1 ある」の場合は、その収入金額を記入してください。

収入額（年間）	収入額の有無	兆 千億 百億 十億 億 千万 百万 十万 万 円
①商品売買に関する仲立手数料収入	1 ある → / 2 ない	0,000
②販売商品に関する修理料収入（販売商品と同種商品の修理のみ）	1 ある → / 2 ない	0,000

備考

以下については、左記10 欄「（１）年間商品販売額が多い部門」が、小売部門の場合に記入してください。

11 小売販売額の商品群別割合

第１面9 欄「事業別売上（収入）金額」のうち「(オ)小売業」について、衣料品・飲食料品・その他の商品別に割合を記入してください。（小数点以下四捨五入）

①衣料品	②飲食料品	③その他	合計
			100%

同封の『分類表』【18】-17ページを参照し、記入してください。
①衣料品　：中分類57（織物・衣服・身の回り品）に該当するもの
②飲食料品：中分類58（飲料、食料品）に該当するもの
③その他　：中分類59、60（自動車・自転車、機械器具、その他）に該当するもの
※上記「①衣料品」、「②飲食料品」以外のもの

12 小売販売額の商品販売形態別割合

第１面9 欄「事業別売上（収入）金額」のうち「(オ)小売業」について、商品販売形態別の割合を記入してください。（小数点以下四捨五入）

①店頭販売	②訪問販売	③通信・カタログ販売（インターネット以外）	④インターネット販売	⑤自動販売機による販売	⑥その他	合計
						100%

- ご用聞きによる販売は、「店頭販売」に含めます。
- 共同購入方式、新聞・牛乳などの月極販売は、「その他」に含めます。

13 セルフサービス方式の採用

該当する番号を○で囲んでください。

① セルフサービス方式を採用している（売場面積の50%以上）

② 採用していない

セルフサービス方式とは、当該事業所の売場面積の50%以上について次の三つの条件を兼ね備えている場合をいいます。
① 消費者が値札等により各商品の値段が分かるような表示方法をとっていること
② お店に備え付けられている買い物カゴ、ショッピングカート、トレーなどにより、消費者が自由に商品を選び取れるようなシステムをとっていること
③ 売場の出口などに設置されている精算所（レジ）において、消費者が一括して代金の支払いを行うシステムになっていること

【セルフサービス方式に該当する例】総合スーパー、専門スーパー、ホームセンター、ドラッグストア、コンビニエンスストア、ワンプライスショップ（100円ショップなど）など

14 売場面積

単位は、平方メートル（1坪＝3.3m²換算）で記入してください。（小数点以下四捨五入）

十万	万	千	百	十	一

平方メートル（m²）

- 商品を販売するために実際に使用する売場の延床面積を記入してください。
- 店頭販売を行っていない事業所（訪問販売、通信・カタログ販売、インターネット販売、自動販売機による販売）は、0（ゼロ）を記入してください。

15 営業時間

該当する番号を○で囲んでください。
「1 開店時刻及び閉店時刻がある」を選択した場合は、通常の開店時刻及び閉店時刻を**12時間制**で記入してください。

① 開店時刻及び閉店時刻がある（24時間営業以外）

〈開店時刻〉 1 午前 / 2 午後　時　分　～　〈閉店時刻〉 1 午前 / 2 午後　時　分

② 終日営業（24時間営業）

【記入例：営業時間が午前10時30分から深夜０時30分までの場合】
〈開店時刻〉 1 午前 / 2 午後　10時30分　～　〈閉店時刻〉 1 午前 / 2 午後　00時30分

- 正午は午後00時00分、夜中の0時は午前00時00分になります。
- 訪問販売については、販売員などの出店・帰店時間を記入してください。
- 通信・カタログ販売、インターネット販売の場合は、従業者の勤務時間を記入してください。

16 店舗形態

この事業所の店舗形態について、該当するものがある場合は、番号を一つだけ○で囲んでください。

店舗形態	
1 各種食料品小売店	**各種食料品を中心に小売する事業所** 「野菜・果物」、「肉」、「魚」、「酒」、「菓子・パン」、「その他の飲食料品」のうち、３分類以上にわたる商品を販売している商店、スーパー
2 コンビニエンスストア	**飲食料品を中心にセルフサービス方式により小売する事業所で、店舗規模が小さく、終日又は長時間営業を行う事業所** 飲食料品を中心に販売していること。
3 ドラッグストア	**医薬品、化粧品を中心にセルフサービス方式により小売する事業所** 「一般用医薬品（医師の処方箋を必要としないもの）」を販売していること。調剤薬局は、該当しません。
4 ホームセンター	**主として住まいの手入れ改善にかかる商品を中心に、住関連商品を品揃えし、セルフサービス方式により小売する事業所** 「金物」、「荒物」、「苗・種子」のいずれかを販売していること。

17 チェーン組織への加盟

該当する番号を○で囲んでください。

① フランチャイズ・チェーンに加盟している

② ボランタリー・チェーンに加盟している

③ いずれにも加盟していない

（レギュラー・チェーン（直営店）、メーカーの系列チェーン（元売系のガソリンスタンド、家電メーカーの販売店など）などは、「３ いずれにも加盟していない」に含めます。）